

「旅」上質主義 ワールド航空サービスの旅づくり

これまでも、これからも、いつまでも。
生涯の心に残る楽しい感動的な旅を。

旅に心の潤いを求めるお客様へ。私たちは1971年の創業以来、お客様の満足を最優先に考え、常に新たな挑戦を続けてきました。これが私たちの歩んできた道であり、これからも変わることはありません。お客様の期待に応えるために、私たちは多様なサービスと独自の旅づくりを続けて参りました。安心で楽しく、そして満足度の高い旅を提供するために、私たちが大切にしている理念と取り組みをホームページや印刷物でご紹介しています。私たちの旅づくりは、これまでも、これからも、いつまでも、お客様の心に寄り添い続けます。

ワールド航空サービスの「サステイナブルな旅づくり」にご協力ください

これまで海外旅行にご参加いただいたお客様に、資料発送時にお送りしていましたA4サイズのプラスチック製ファイルや、スーツケースのタグを環境配慮への取り組みとして、これまでのプラスチック製から素材を見直しました。環境負荷を低減する植物由来樹脂を一部配合したフィルムを使用。破れにくく、水をはじく素材です。印刷はベジタブルインクを使用。小型化し、2つ折りで旅のしおり等の持ち運びにもぴったりのサイズにしました。

「ワールド航空サービスの旅づくり」は印刷物でもご用意しています。ツアーもパンフレットとともにご請求ください。なおホームページからもご覧いただけます。私どもの「こだわり」をぜひご覧ください。



様々なサステイナブルな旅づくりへの取り組みを行っています
詳しい内容は
ホームページでご覧いただけます。



●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

●旅行契約の成立

旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。

●旅行代金のお支払い

旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。

●お支払い対象旅行代金

「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行代金に含まれるもの

(1) パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。

- ① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)
- ② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金
- ③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)
- ④ 食事の料金(機内食は除く。)及び税・サービス料金
- ⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用
- ⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等
- ⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金
- ⑧ 団体行動時の必要な心付け
- ⑨ 旅行日程中の海外の空港税、通関税、同空港利用料
- ⑩ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したものの

(2) 前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用できなくても払戻しの対象外となります。

●旅行代金に含まれないもの

上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

- (1) 超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)
- (2) 個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金
- (3) 渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)
- (4) お1人部屋を使用される場合の「1室1名利用追加代金」
- (5) 日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税
- (6) 港湾利用料、政府関連諸税等
- (7) 燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)

●お部屋について

(1) 部屋割りには、原則としてホテル又は船会社が予め定めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各

地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。

- (2) 可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えていますこと、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

●クルーズ旅行における寄港地上陸観光

船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

●航空機について

座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望をかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

●時間帯の目安について

当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

●日程表中のマークについて

■観光について：●＝入場観光 ○＝下車観光 ㊦＝ユネスコ世界遺産
■お食事：朝＝朝食 昼＝昼食 夕＝夕食 機＝機内食 □＝食事なし㊦＝軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)
■乗り物：✈＝航空機 ㊦＝バス ㊦＝列車 ㊦＝自動車 ㊦＝船 ㊦＝ロープウェイ

●本パンフレットの掲載写真と地図について

パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを掴んでいただけたよう、ツアーに即した写真を掲載するように努めておりますが、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、およその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを掴んでいただくためのものです。

●旅行契約の解除・払戻しについて

旅行契約が成立した後(以下)の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によりします。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によりします。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によりします。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外を出发地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取 消 料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金 が25万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金 が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

(注1) 旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でもお申込時に必ずご確認ください。

(注2) 「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。

(注3) <表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

●旅行条件・旅行代金の基準

ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によりします。ご旅行条件は、2025年4月1日現在の運賃・料金を基準としております。

心に残る高品質な旅 WORLD トルコの旅 関空発 9月17日(水) 出発



文明の盛衰を刻んできた古都と アナトリアの原風景を求めて



アンカラの新世界遺産も訪ねる

絶景のカッパドキアと

悠久のイスタンブール 9日間

カッパドキア (イメージ)

アンカラの新世界遺産

絶景のカッパドキアと悠久のイスタンブール

9日間



アジアとヨーロッパ 2 つの顔を持つ、悠久の都イスタンブール

ここにご注目。旅のポイント

- ①

イスタンブールでは、旧市街地区のホテルに3連泊。観光客が少ない早めの時間帯にアヤソフィア、ブルーモスクを訪ねます。
- ②

世界自然遺産のカッパドキアに2連泊。フレスコ画が美しい洞窟教会や無形文化遺産メブラーナ舞踊の鑑賞にご案内します。
- ③

2023年登録の新世界遺産アヒ・シェレフェッディン・モスクを訪ね、木造建築の粋にふれます。
- カッパドキア

保存状態の良いフレスコ画が美しい岩窟教会

ツアー担当者より

悠久の時を超え、東西文明が交差するイスタンブール、そして大自然が創り上げたカッパドキア。その魅力を味わう旅へご案内します。イスタンブールでは歴史的建造物が集まる旧市街地区のホテルに3連泊。たっぷりと時間をお取りして、代表的な見どころはもちろん、アジア側に残る下町の散策にも出かけます。カッパドキアでは洞窟ホテルに2連泊です。自然のアートともいえる奇岩群に、巨大地下都市や岩窟教会が溶け込む歴史と自然が一体となった風景は訪れる人々を魅了します。2023年に世界遺産に登録されたアヒ・シェレフェッディン・モスクでは、トルコ建築の粋にもふれていただきます。トルコの歴史、文化、そして自然の美しさを心ゆくまでじっくりとお楽しみください。

世界遺産のスルタンアフメット歴史地区(旧市街)に3連泊

街全体が世界遺産に登録されるイスタンブール旧市街には、修復が完了したブルーモスクや、博物館からモスクへ転身したアヤソフィア、オスマン朝の栄華を感じられるトプカプ宮殿など見どころが目白押しです。今回のツアーでは、旧市街に位置するホテルを確保しました。いつも観光客で賑わう人気の訪問地にも徒歩圏内なので、観光客が少ない早めの時間帯に合わせてご案内いたします。悠久の歴史を感じられる旧市街地区でゆっくりと3連泊です。



アヤソフィア © GoTürkiye

変貌を遂げるイスタンブールの新しい見どころ

近年、大きく変貌を遂げるイスタンブール。約4年の歳月を経てカーリエ博物館がモスクとして2024年にオープンしました。元はキリスト教の聖堂で、イエスや聖母マリアを描いたフレスコ画が多数残る貴重な建物です。また、自由行動ではアジア側の古き良き下町地区にも足を運びます。トルコ式の木造民家が並ぶユスキュダルやボスポラス海峡の真珠と称されるクズグンジュック地区



「ボスポラス海峡の真珠」とも称されるクズグンジュック地区

アナトリアの大地が創り上げた圧巻の景観カッパドキア

カッパドキアの代名詞ともいえる独特の奇岩群の景色は、数百万年前の火山活動と長い年月をかけて風雨の浸食によって誕生しました。自然の力が生み出した東西20キロ、南北15キロにわたって広がる奇岩地帯の景観は圧巻です。一方、その雄大な自然のなかには人類の営みの証が刻まれた歴史的な見どころも点在しています。紀元前8世紀ごろから築かれ始めたという巨大な地下都市や、迫害を逃れたキリスト教徒たちがひっそりと信仰を続けた岩窟教会にもご案内します。



カッパドキア ウチヒサルスの風景

まだまだあるカッパドキアの新プログラム

無形文化遺産に登録されるセマー（旋回舞踊）もカッパドキアにてご覧いただく機会を設けました。メブラーナ教団によって始まった舞踊は、トルコの習慣、歴史、文化を語る上で欠かせないものとなっています。



メブラーナ舞踊(イメージ)

カッパドキアの夜景と共に味わう贅沢なひととき

自然と歴史が融合したギョレメ地区のレストランにてご夕食を用意しました。目の前に広がる奇岩群と集落が夕闇に包まれライトアップされる風景を眺めながら、食事をいただく贅沢なひとときを味わってください。



ギョレメ地区にある絶景レストラン(イメージ)

世界遺産アヒ・シェレフェッディン・モスクを訪ねる

2023年に世界遺産に登録された首都アンカラのアヒ・シェレフェッディン・モスクは、中世アナトリアの木造多柱式モスクとして、伝統的建築を今に伝える貴重な存在です。24本の木造柱と大理石の柱頭の調和が見事です。



中世アナトリアの伝統を今に伝えるアヒ・シェレフェッディン・モスク

ご宿泊ホテル

■カッパドキア：ウチヒサル・カヤ・ホテル

トルコで初めて岩窟を改造して造られたホテルは、カッパドキアの谷を一望できる立地にあります。バルコニー付きのお部屋をご用意しました。

■アンカラ：アンカラ・ヒルトンSA

■イスタンブール：スラ・ハギア・ソフィア・ホテル

ブルーモスク、アヤソフィア、地下宮殿など主要な見所からは徒歩5分ほど、トプカプ宮殿、グランド・バザールまでも徒歩10分程の良いホテルです。
※シャワーのみの客室となります。

※バス付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。



利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ		ツアーコード：ME200Q
集合・日数・出発日	旅行代金	
【関西空港集合・9日間】 9月17日(水)	エコノミークラス利用 ¥498,000	ビジネスクラス利用 ¥1,018,000
(お1人でご参加のお客様は、1名室利用追加代金¥75,000にて承ります)		
ビジネスクラス利用区間：日本発着の国際線区間のみ適用		
燃油サーチャージ別途目安：¥72,000：4月1日現在		

日	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	関西空港21：55発➔	夜、関西空港よりイスタンブールへ。	(機中泊) □□機
2	イスタンブール05：00着 イスタンブール06：35発➔ ネブシェヒル07：55着➡ カッパドキア10：00着	朝、航空機を乗り換えネブシェヒルへ。 着後、バスにてカッパドキアへ。 午前、○ゼルベの谷、○鳩の谷、○ウチヒサルを見学します。 午後、早めにホテルにチェックイン。 夕刻、ローズバレーにて夕景観賞にご案内します。	【2連泊】(カッパドキア泊) 機 昼 夕
	カッパドキア	終日、カッパドキアの市内観光と郊外観光にご案内します。 ●ギョレメ野外博物館、●聖コハネ教会、●洞窟修道院を見学します。 夕刻、メブラーナの舞踊の鑑賞にご案内します。	(カッパドキア泊) 朝 昼 夕
4	カッパドキア10：00発➡ (トゥズ湖) ➡ アンカラ15：30着	午前、バスにてアンカラへ。 途中、塩湖○トゥズ湖に立ち寄ります。 午後、ホテルにチェックイン。	(アンカラ泊) 朝 昼 夕
5	アンカラ15：00発➔ イスタンブール16：20着	午前、2023年に世界遺産登録された ^① アヒ・シェレフェッディン・モスクや ^② アナトリア文明博物館を訪れます。 昼食後、アンカラ空港へ。航空機にてイスタンブールへ。 夕刻、イスタンブール到着後、市内レストランにてご夕食。 夜、ホテルにチェックインします。	【3連泊】(イスタンブール泊) 朝 昼 夕
6	イスタンブール	観光客が少ない早めの時間帯に ^③ イスタンブール旧市街の観光へ。2023年に修復を終えた ^④ ブルーモスク、 ^⑤ アヤソフィアを見学します。 午後、自由行動。ご希望の方は、古き良きトルコの町並みが残る ^⑥ ユスキュダル地区と ^⑦ クズグンジュック地区の散策にご案内します。	(イスタンブール泊) 朝 □ 夕
7	イスタンブール	ご希望の方は、 ^⑧ 街の素顔に出会う朝のぶらぶら散策へご案内します。 午前、引き続き ^⑨ イスタンブール旧市街の散策へ。オスマン朝の栄華の象徴 ^⑩ トプカプ宮殿を訪ね、ハーレムや宝物館を見学します。 午後、自由行動。ご希望の方は公共交通機関にてグランドバザールにご案内します。 夕食は、イスタンブールの夜景が楽しめるレストランにてご用意しました。	(イスタンブール泊) 朝 □ 夕
8	イスタンブール11：00発	ご出発までゆっくりお過ごしください。 昼食後、2024年に修復を終え再オープンしたばかりの ^⑪ カーリエ・モスク、 ^⑫ ドルマバフチェ宮殿の見学へ。 市内レストランにて夕食後、バスにてイスタンブール空港へ。	(機中泊) 朝 昼 夕
9	イスタンブール02：00発➔ 関西空港19：00着	深夜、イスタンブールより航空機にて帰国の途へ。 夜、関西空港到着。着後、解散。	機 機 □

ご旅行条件とご注意

■最少催行人員：10名様 ■食事：朝食6回、昼食5回、夕食7回 ■添乗員：関西空港ご出発時から関西空港ご到着時まで同行します。 ■バスポート必要残存有効期間：入国時150日以上 ■バスポート査証未使用欄：1ページ以上必要